

9月の図書館だより

令和8年度
みうらしょうがっこう
三浦小学校

がっき 2学期がスタートしました！

2学期は、何冊の本を読むことができるかな？

図書館をどんどん利用して、たくさん本を読むことに挑戦してみてくださいね。



どくしょ あき い
「読書の秋」と言われるのはなぜ？



秋は気候が良く、過ごしやす季節であること、また、夏から秋にかけて日が暮れるのが早くなり、夜が長く感じられることから、その時間は読書をするのにふさわしいとされています。

それが、読書の秋と言われるようになった所以です。

その言葉の由来は、中国時代までさかのぼり、唐の詩人、韓愈にあると言われています。

空がすっきりと晴れ渡り、秋を感じさせる涼しさを感じるこの季節、読書をしてみませんか？

としょかんりようじょうきょう 図書館利用状況	
がつ かしだしさうじょう 7月の貸出冊数	108冊
さくねんど 昨年度は	32冊 でした

がっきかしだいじょうしよ 1学期貸出蔵書ベスト

1位 (8冊)

・思いがけず朝子ちゃん

2位 (7冊)

・となりのトトロ

3位 (6冊)

・世界のくるま図鑑2500

・ぬまの100かいだてのいえ

本の貸出冊数の大幅増、継続中！

「9月の図書館だより」を見ると、昨年と比べると3倍以上の貸出冊数となっています。子どもの数が減っている中での3倍増ですので、今年は本を借りて読む習慣が子どもに付いてきたことを物語っています。

・やっと「読書の秋」と言える気候（気温）になってきました。

これからも本に親しんで

- 1.基礎学力と読解力の向上
- 2.集中力と脳の発達
- 3.想像力と共感力の育成
- 4.知識と教養の獲得

につなげてほしいと思います。

※「読書の効果」の詳細は、三浦小のホームページ（お知らせ）7月10日付の記事参照

ことわざ、慣用句について

・先日、ある学年に代替で入った時に担任が用意していた国語のプリントをしました。学力調査や単元テストでも、かなり優秀な成績な子どもたちなのですが、「ことわざ、慣用句」についての問題は、誤答がかなり多かったです。見えてきた課題として次につなげる取組をしていきたいと思っています。

「けん玉集会」の様子

